

ACT距離計算パッケージ Version 3.0 Release 4.2 リリースノート (スタンダード版アップデート)

本書は、MapInfo Professional Version 10.0 に対応した **ACT** 距離計算パッケージ スタンダード版 Version 3.0 Release 4.2 の稼働環境、インストール方法、機能の変更点について記したものです。

1 . 稼働環境

ACT 距離計算パッケージ Version 3.0 Release 4.2 の稼働環境は下記のとおりです。

MapInfo Professional Version 7.5 ~ 10.0

(注) OS については、MapInfo Professional が動作を保障している OS をご参照ください。

2 . インストール方法

(1) インストール時の注意事項

アップデートのインストールには、インストール先コンピュータに距離計算パッケージ スタンダード版 Version 3.0 Release 1.0 ~ 4.1 がインストールされていることが必要です。

距離計算パッケージの機能のカスタマイズを行っている場合は、本アップデートをインストールしないようにしてください。

スタンダード版のアップデートと、SDK版のアップデートを同時にインストールすることはできません。スタンダード版とSDK版をご利用の方は、SDK版のアップデートをご利用ください。

インストールには管理者権限のあるユーザIDでコンピュータにログオンしていることが必要です。

(2) インストール手順

MapInfo および距離計算パッケージ関連ソフトウェアが稼働していないことを確認してください。

ACT ホームページから DistSTD_V30R42_update.zip をダウンロードし、ディスクドライブに保存してください。

保存した ZIP ファイルから「距離計算パッケージ スタンダード版 V3.0 R4.2 アップデート.msi」ファイルを解凍してください。

距離計算パッケージ スタンダード版 V3.0 R4.2 アップデート.msi をエクスプローラ上でダブルクリックして実行し、インストーラの指示に従ってインストールを行ってください。

3 . 機能の変更点

距離計算モジュールで、マッパーウィンドウ、ブラウザウィンドウのショートカットメニューへ距離計算関連メニュー項目を追加しないように変更しました。

以上